

## I-(2)-① 地域再生プロジェクト

### 芸術による地域再生を担う専門人材育成プログラムの開発

#### 【概要】

芸術文化を通じて地域課題の解決を担う行政組織や NPO 法人等と協働連携して、具体的な事業（公立文化施設の活動内容充実による活性化、芸術表現の実践による学校現場でのコミュニケーション教育の推進など）の実践を通じ、実践現場の人材育成を進める。同時に、実践で得た知見を基盤に、芸術を通じた地域再生を担う専門人材を育成する教育プログラムを開発し、リカレント教育、大学院コース設置を目指し、本学の教育ブランドデザインである「人間力」の向上を図り、コミュニティ形成に資する専門人材を育成する。

【キーワード】 アートプロデュース アートマネジメント ワークショップ アーティスト 学校教育

【参加メンバー】 芸術文化センター 准教授 五島 朋子（総括・教育プログラム構築・委託事業）  
芸術文化センター 教授 佐分利育代（非営利団体連携による研修事業実施）  
芸術文化センター 教授 新倉 健（非営利団体連携による研修事業実施）  
芸術文化センター 教授 西岡 千秋（非営利団体連携による研修事業実施）  
芸術文化センター 教授 石谷 孝二（非営利団体連携による研修事業実施）  
教員養成センター 准教授 大谷 直史（非営利団体連携による研修先事業実施）  
芸術文化センター 講師 筒井 宏樹（教育プログラム構築）

#### 【計画】

・平成25年度 アート NPO や財団等、教育プログラム開発のための研究・実践を行う連携体制を整え、過年度までの知見や実践を踏まえながら、教育プログラムを試行する。具体的には、業務委託による学校現場でのWS型授業の実施（社会人のリカレント研修）+鳥大授業「WS入門Ⅱ（仮称）」（新規授業）における演習型授業を試行する。

・平成26年度 地域の現場と連携した実践（リカレント研修）の質と量を充実させながら、教育プログラムの拡充を図り、大学院教育との整合性を図って行く。

・平成27年度 2年間実施した教育プログラムの評価とフィードバックを行い、キャリア教育、リカレント教育としての質の確保を目指す。

【プロジェクト終了後】 大学院に、社会人向けの特別課程の編成を目指す。

#### 【地域連携先】

特定非営利活動法人子ども未来ネットワーク、公益財団法人鳥取県文化振興財団、特定非営利活動法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会、鳥取県教育センター、鳥取大学附属中学校、鳥取県中部中学校美術研究会ほか（以後、NPO 法人鳥の劇場、わらべ館、山陰地域公立文化施設、学童クラブ等との連携を進めていく）